

松任市美川町野々市町保健衛生施設組合 し尿処理場



石川県 松任市美川町野々市町 保健衛生施設組合



ごあいさつ

健康で明るい文化的生活を送るためには、先づ環境衛生施設の完備であると信じ、地方自治体行政に携る私達の不断の念願であり、ひたすらその整備に努力を重ねてまいりました。当地方は金沢市の近郊にあり近年人口は増加の一途をたどり、加えて生活様式の変化と農業生産の近代化により、し尿収集量は急増の現況にあります。これが問題解決のため新しく、最新最高技術のプラント、日車式好気性酸化処理装置を導入し、ここに完成するに至りました。したがって内容、外観共に近代的施設となり地域住民の皆様と共に喜びにたえません。これも偏に、地元住民の理解と協力、国、県当局の温いご指導とご援助の賜と深く感謝の意を表すものであります。

この上は、初期の目的を果すべく施設を最も効率的に活用し、清掃行政の充実を図り清潔で明るい都市づくりに努力致す所存であります。

住民各位におかれましても環境衛生の重要性を深く認識され、美しい住みよい街づくりに格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

昭和51年3月

組合長 作 本 博

施設概要

名 称	松任市、美川町、野々市町保健衛生施設組合、し尿処理場
所在地	石川県松任市倉部町243番地
敷地面積	7,678㎡
処理能力	120㎥/日
処理対象人口	70,896人
処理方式	好気性酸化方式
工 期	着工 昭和49年10月1日 竣工 昭和51年3月10日
総事業費	471,000,000円
設計施工	日本車輛製造株式会社

処理方式

前 処 理	機械的除去焼却方式
1 次 処 理	酸化方式(13日無希釈曝気)
2 次 処 理	活性汚泥方式

特 長

- 臭気は好気性微生物による酸化処理のため、ほとんどありませんが、万全を期して燃焼脱臭、水洗・アルカリ洗滌脱臭を行ないます。
- 13日処理なので投入量が大巾変動した場合でも処理液は安定しています。
- メタンガス・硫化水素等の腐敗性危険ガスの発生が少なく、作業全体が簡単、安全、衛生的です。
- 前処理、1次、2次処理のし渣(夾雑物)、脱水汚泥は乾燥焼却し、排ガスは再燃焼して無害化を計っています。

し尿の処理工程

前処理

● 生し尿は投入受槽に投入され、し尿中の砂礫が沈澱除去された後、破碎機で夾雑物（ビニール・ごみ等）は粉碎され、ロータリースクリーンにて夾雑物が除去されて、し尿液は貯留槽に流下します。

● 夾雑物はスクレュープレスで脱水後、焼却されます。

1次処理

● し尿液は貯留槽より好気性消化槽へ投入ポンプで圧送され、好気性消化槽において13日間空気によって攪拌曝気されて、槽内に繁殖した好気性微生物によって、し尿中の有機物は酸化分解されます。

● 処理液は定量供給装置によって沈澱分離槽へ送られ、脱離液と消化汚泥に分離されます。

2次処理

● 希釈調整槽において、脱離液・希釈水・返送汚泥が活性汚泥に最適な量に混合調整され、混合液は2次曝気槽にて曝気されて、活性汚泥の作用で酸化分解されます。

● 最終沈澱槽に流入した処理水は静かに滞留させ、汚泥をフロック状態で沈澱させて、上澄水は滅菌槽にて滅菌し、無害な水にして放流します。

汚泥処理

● 1次処理で発生する消化汚泥は、消化汚泥計量槽で計量し遠心脱水機で脱水後、乾燥焼却されますが、乾燥のみおこない農業用肥料としても、利用できます。

● 2次処理で発生する余剰汚泥は、汚泥濃縮槽で濃縮し余剰汚泥計量槽で計量後、凝集剤を加えて遠心脱水機で脱水して、消化汚泥と合併処理します。



投入室



投入室内部

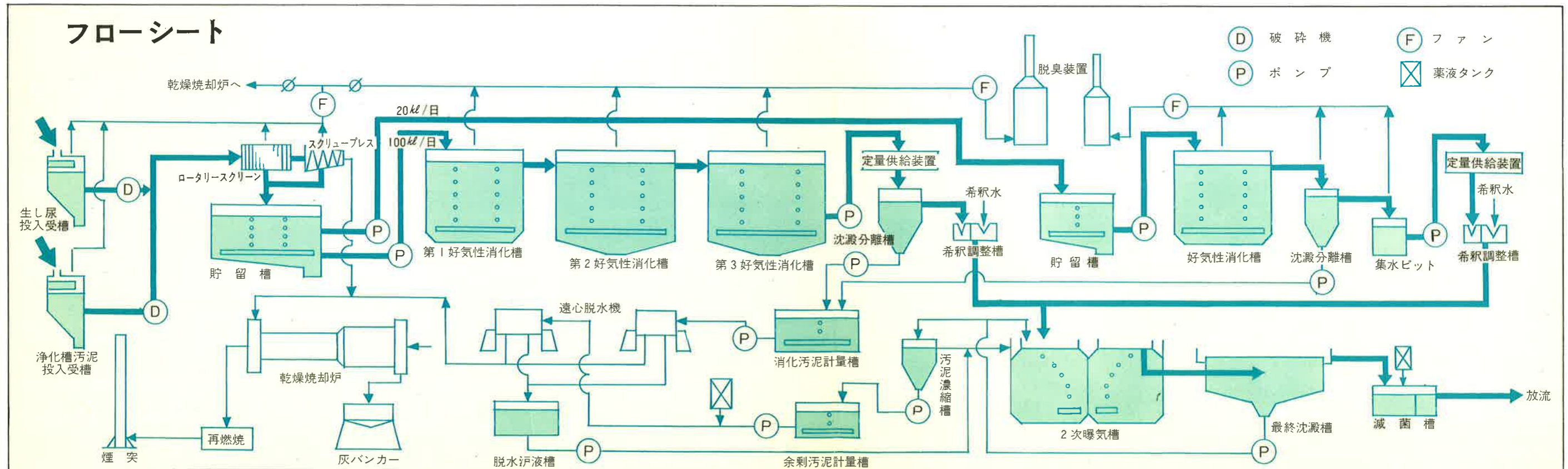


前処理装置



好気性消化槽

フローシート





最終沈澱槽



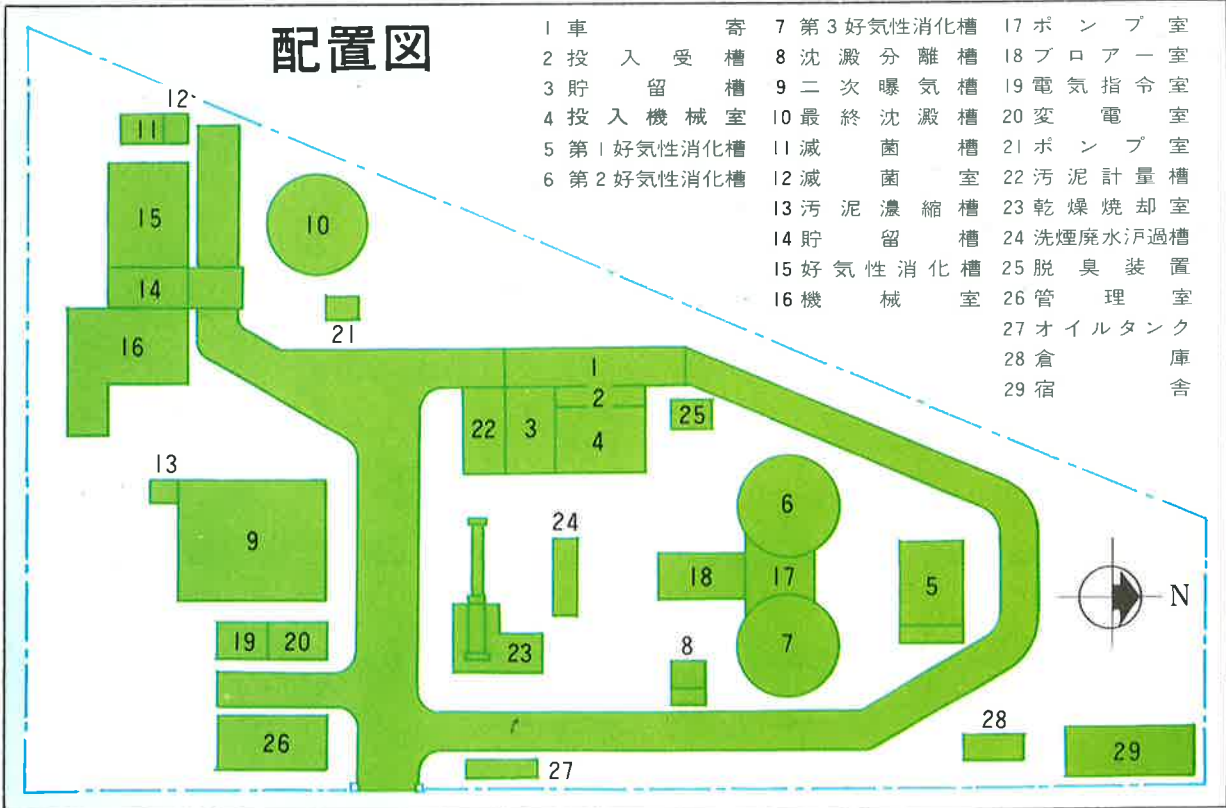
電気指令室



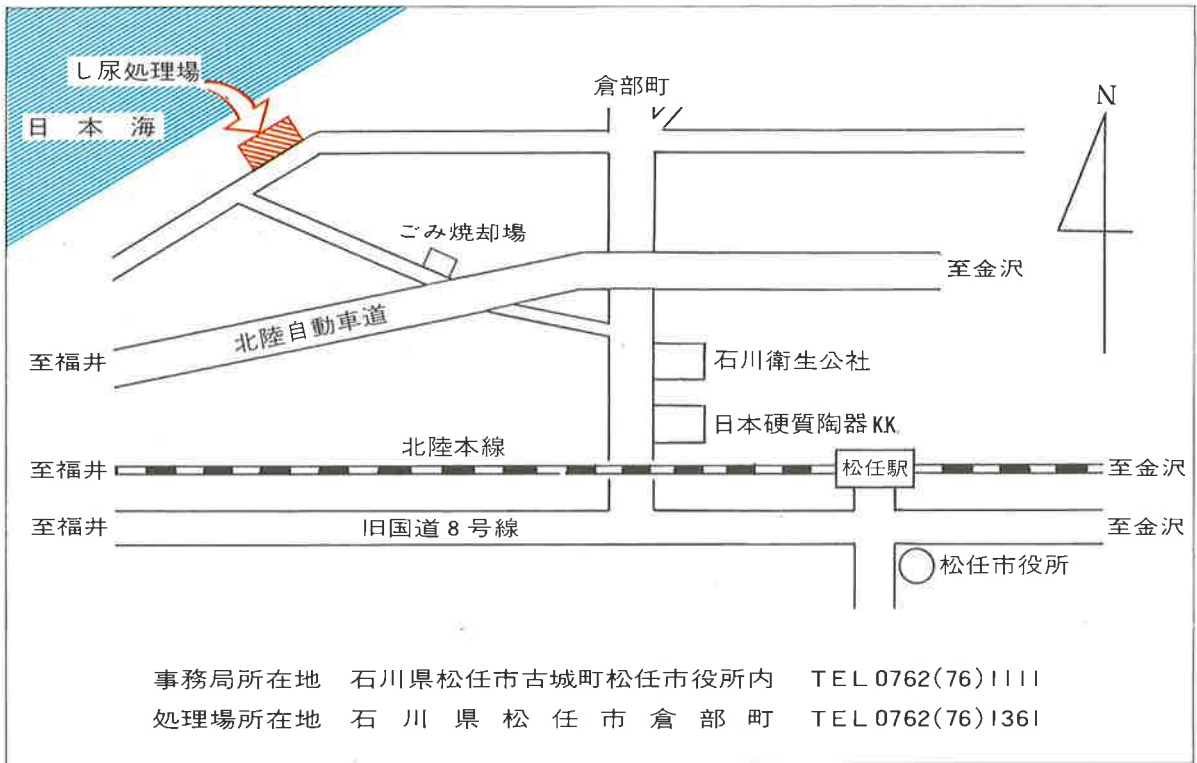
污泥乾燥焼却炉

配置図

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1 車 | 寄 | 7 第3好気性消化槽 | 17 ポンプ室 |
| 2 投入受槽 | 8 沈澱分離槽 | 8 沈澱分離槽 | 18 ブロー室 |
| 3 貯留槽 | 9 二次曝気槽 | 9 二次曝気槽 | 19 電気指令室 |
| 4 投入機械室 | 10 最終沈澱槽 | 10 最終沈澱槽 | 20 変電室 |
| 5 第1好気性消化槽 | 11 減菌槽 | 11 減菌槽 | 21 ポンプ室 |
| 6 第2好気性消化槽 | 12 減菌室 | 12 減菌室 | 22 污泥計量槽 |
| | 13 污泥濃縮槽 | 13 污泥濃縮槽 | 23 乾燥焼却室 |
| | 14 貯留槽 | 14 貯留槽 | 24 洗煙廃水汚過槽 |
| | 15 好気性消化槽 | 15 好気性消化槽 | 25 脱臭装置 |
| | 16 機械室 | 16 機械室 | 26 管理室 |
| | | | 27 オイルタンク |
| | | | 28 倉庫 |
| | | | 29 宿舎 |



処理場位置図



設計・施工

日本環境衛生工業会会員

日本車輛製造株式会社

- | | | |
|-------|-----------------------|--------------------|
| 本社 | 名古屋市熱田区三本松町1-1 | 電話 052(882)3311(代) |
| プラント部 | | |
| 東京営業所 | 東京都中央区日本橋兜町2の33借成ビル5階 | 電話 03(667)4511(代) |
| 大阪営業所 | 大阪市北区芝田町63番地の1全日空ビル5階 | 電話 06(372)5851(代) |
| 札幌営業所 | 札幌市中央区北四条西2-1上田ビル6階 | 電話 011(241)8357 |
| 秋田営業所 | 秋田市大町二丁目1番9号新秋田ビル5階 | 電話 0188(23)8914 |
| 仙台営業所 | 仙台市一番町二丁目3番22号仙台ビル6階 | 電話 0222(22)2143 |
| 広島営業所 | 広島市基町13番7号広島朝日ビル6階 | 電話 0822(21)6251 |
| 福岡営業所 | 福岡市博多区博多駅前二丁目1番1号 | 電話 092(411)5326 |
| | 福岡朝日ビル7階 | |